

セルフモニタリングダイアリー利用規約

第1条（目的）

この利用規約は、心身医学 Labo（以下、「当研究グループ」）が提供するスマートデバイス向けアプリケーション「セルフモニタリングダイアリー」（以下、「本アプリ」という。）における、利用者情報の取り扱いを定めたものです。

第2条（取得される情報の項目、利用目的、取得方法）

本アプリの利用に際して、以下の利用者情報を以下の利用目的のために、本アプリ経由で取得します。

取得する情報の項目	利用目的	取得方法
体調・気分・主観的ストレス度・生活イベント	自身の状態のモニタリング	手動

第3条（利用者情報の利用）

第2条に基づき取得された利用者情報は、端末内のみ保存されシステム管理者含む第三者に公開されることはありません。

本アプリは、本アプリが動作する端末にインストールされているメールアプリを経由して、利用者情報を外部に送信する手段を提供します。

本アプリは、別途申し込みをいただくことにより当研究グループが管理するクラウドサーバに利用者情報を保存する手段を提供します。

第4条（同意）

本アプリは、本利用規約を確認していただいた上で利用してください。本利用規約は、第7条に記載の場所に掲示しており、この掲示をもって公表したものとします。

第5条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用に当たって、次の各号の行為を行ってはならないものとします。

1. 本規約に違反するまたは違反するおそれのある行為。
2. 法令（条例を含む。）、裁判所の判決、決定もしくは命令、又は法令上拘束力のある行政措置に違反する行為。
3. 第三者の著作権、商標権、特許権等の知的財産権、名誉権、プライバシー権、その他法令上または契約上の権利を侵害する行為。
4. 公の秩序または善良の風俗を害するおそれのある行為。

5. 本サービスの運営を妨害する行為。
6. 本サービスを営利目的のために利用する行為。
7. その他当研究グループが不相当と判断する行為。

第6条（免責）

- 1 当研究グループは、本サービスの内容変更、中断、終了によって生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。
- 2 当研究グループは、本サービスが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、利用者による本サービスの利用が利用者に応用のある法令または業界団体の内部規則等に適合すること、および不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。
- 3 当研究グループは、本サービスが全ての情報端末に対応していることを保証するものではなく、本サービスの利用に供する情報端末のOSのバージョンアップ等に伴い、本サービスの動作に不具合が生じる可能性があることにつき、利用者はあらかじめ了承するものとします。当研究グループは、かかる不具合が生じた場合に当研究グループが行うプログラムの修正等により、当該不具合が解消されることを保証するものではありません。
- 4 利用者は、AppStore、GooglePlay等のサービスストアの利用規約および運用方針の変更等に伴い、本サービスの一部又は全部の利用が制限される可能性があることをあらかじめ了承するものとします。
- 5 当研究グループは、本サービスを利用したことにより直接的または間接的に利用者が発生した損害について、一切賠償責任を負いません。
- 6 当研究グループは、利用者その他の第三者に発生した機会逸失、業務の中断その他いかなる損害（間接損害や逸失利益を含みます）に対して、当研究グループに係る損害の可能性を事前に通知されていたとしても、一切の責任を負いません。
- 7 利用者与其他の利用者との間の紛争及びトラブルについて、当研究グループは一切責任を負わないものとします。利用者与其他の利用者でトラブルになった場合でも、両者同士の責任で解決するものとし、当研究グループには一切の請求をしないものとします。
- 8 利用者は、本サービスの利用に関連し、他の利用者に損害を与えた場合または第三者との間に紛争を生じた場合、自己の費用と責任において、かかる損害を賠償またはかかる紛争を解決するものとし、当研究グループには一切の迷惑や損害を与えないものとします。
- 9 利用者の行為により、第三者から当研究グループが損害賠償等の請求をされた場合には、利用者の費用（弁護士費用）と責任で、これを解決するものとします。当研究グループが、当該第三者

に対して、損害賠償金を支払った場合には、利用者は、当研究グループに対して当該損害賠償金を含む一切の費用（弁護士費用及び逸失利益を含む）を支払うものとします。

- 10 利用者が本サービスの利用に関連して当研究グループに損害を与えた場合、利用者の費用と責任において当研究グループに対して損害を賠償（訴訟費用及び弁護士費用を含む）するものとします。

第7条（利用停止）

本アプリでは、利用者のアプリ削除（アンインストール）操作により、利用停止を行うことができます。

第8条（本ポリシーへのリンク）

本利用規約の最新版は、以下の URL から確認してください。

<https://psychosom.net/research/self-monitoring-diary/>

第9条（問い合わせ窓口）

本アプリにおける利用者情報の取り扱いに関する問い合わせ、相談は以下のサイトでお受けします。

<https://psychosom.net/contact/>

第10条（変更）

本ポリシーは改訂されることがあります。本アプリのバージョンアップに伴い、利用者情報の取得項目の変更や追加がある場合で、重要なものについては、改めて同意を取得します。

第11条（準拠法、管轄裁判所）

- 1 本規約の有効性、解釈及び履行については、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとする。
- 2 当社と利用者等との間での論議・訴訟その他一切の紛争については、訴額に応じて、大阪簡易裁判所又は大阪地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

2021年1月1日 施行